

5 協働のまちづくり 市民ファシリテーター講座

関市が推進する協働のまちづくりにおいて、地域や活動団体などと連携を図りながら、企画作成、アイデア出し、課題の解決などをスムーズかつ有効的に進める役割を担う人材を育成するための講座を行いました。

★講座内容：全8回

- 協働のまちづくり(初級) 8月28日(日)
- 会議ファシリテーション(初級) 9月22日(木・祝)
- 事業展開の方法 9月28日(水)
- 協働のまちづくり(中級) 10月11日(火)
- 会議ファシリテーション(中級) 10月26日(水)
- ふれあいサロン in しもうち 11月27日(日)
- ふれあいサロン in むぎ 12月17日(土)

★参加者：地域で活動している方、地域おこし協力隊、地域支援職員など 35名



～ファシリテーターとは？～

会議やミーティングなど複数の人が集う場において、議事進行を務める人のこと。中立な立場を守り、参加者の心の動きや状況を見ながら、プログラムを進行していく人。段取り・進行・プログラムを意識しながら、意見のまとめや結論に導く役割をする人。



・とても楽しく時間があっという間でした。協働を楽しみやすい雰囲気の中で地域の人と行っていただけたいなと思います。残りの研修でスキルを身につけていけることが楽しみです！！

・ファシリテーターは全員の意見を引き出していくことが大事だと分かりました。自分の意見で「する」のではなく「させる」という気持ちで進行しないといけない。まだ、自分で、人の意見をうまく引き出せる自信はないですが、あと5回の研修のうちに、何かコツをつかみたいです。

・今までの自分の中で持っていた常識がくつ返りました！

・楽しく進める会議が重要だということが理解できました。今まで行ってきた会議の方法が良くなったことを思い知らされました。

・研修として最後になり、淋しい気持ちでいっぱいです。毎回受講することが楽しみでした。あっという間に1日過ぎてしまい、色々な方とお話もでき、いっぱい笑って、次の日、職場で頑張るぞと意欲がわいてきました。楽しい研修をもっと広げて行ってほしいと思います。サロン開催に向けて、自分ができることは参加したいと思います。自分が年老いて送る町、関市を笑いある楽しいまちづくりに、少しでもお手伝いできたらなあと思います。先生、市役所の方、ありがとうございました。

今後の展望

今回の講座で5回以上出席した方(25人)に修了書を授与し、関市協働のまちづくりファシリテーターとして認定した。その方たちに、今後、各地域で行うワークショップを運営したり、ファシリテーターとして活躍してもらい、資質の向上を図る。またフォローアップとして、来年度「グラフィックファシリ」の講座を新たに行う。